



松ノ木だより

令和 7 年 10 月 31 日発行

杉並区立松ノ木中学校

10 月号

教育目標：進んで学ぶ人 心の豊かな人 たくましい人 責任感のある人

ホームページアドレス <https://www.suginami-school.ed.jp/matunokichu/>

「豊かさ」とは何だろう

校長 田中 太介

研修に参加した時のこと。講師の話を聞く中で「時代の移り変わり」という言葉が出ました。何気なく「昔は…、今は…」と使っていますが、改めて、その変化や違いは何だろうと過去を振り返りました。

うちわや扇風機で暑さをしのぎ、こたつや石油ストーブで暖をとり、ガスコンロだけで食事が作られていたこと。土手や公園、空き地に行くと、約束しなくても誰かしら友達がいって、野球やサッカー、缶蹴りをして遊んだこと。雨の日は軒先でカードゲームやボードゲーム、マンガを読んで過ごしたこと。高学年の頃テレビゲームが出始めたが、テレビが1台しかなく「ゲームは1時間まで」という厳しい掟があったこと。テレビはどの番組を見るかで家族で揉めたこと。ダイヤル式の黒電話は長電話をすると叱られたこと。中学生でCDを手にして、音質の良さ、曲の頭出しの簡単さに感動したことなどを思い出しました。

今と比べれば明らかに不便で、何かと工夫しながら生活をし、時折登場する新たな技術と便利さに感動を覚えた日々。目の前に常に小さなミッションがあって、それを乗り越える毎日だった記憶があります。

対して今は大変便利になって空調は整い、炊事も掃除も洗濯も安全で簡便な家電が揃って生活を支えてくれています。小型の情報機器は、文字や音声に留まらず、画像、動画まで容易に伝達でき、仕事の効率化や音楽や映画の鑑賞、ゲームなどの趣味・娯楽に至るまで生活の広い範囲をカバーしています。自動車の自動運転技術も日進月歩で、本格的な実用化・普及も目の前です。

この便利さは既に欠くことのできないものとなっていますが、その反面、便利なのになぜか忙しく、感動や充足感が得にくい状況になっている気がしてなりません。ふと「心の豊かさ」というキーワードが頭をよぎったので、図書室で国語辞典を借り、「豊か」という言葉を引いてみました。そこには、「①満ち足りているさま。②心にゆとりがあって、のびのびしているさま。③ふっくらと量感のあるさま。ゆったりしているさま。」とありました。

便利になった世の中は、物質的には①が当てはまります。しかし、効率よく、早くなっている点では②と③は当てはまらないようです。昔の私は「ひまつぶし」に困って同じ漫画を繰り返し読み、好きな曲の長さ（時間）を一曲一曲計り、カセットテープにピッタリ収まるよう録音の順番を考えるなど、今考えるとずいぶん贅沢なゆとりのある時間の使い方をしていたなと思います。

思えば先日の文化祭では、合唱、学習発表、ダンス、演劇、吹奏楽の演奏のどれも素晴らしく、さらに、発表者の達成感や安堵感、喜びなどの表情を見ると何とも言えない、“満たされた気分”を味わうことができました。まさに上の①～③すべてがあてはまります。普段の生活リズムとは違った、すべての発表をじっくりと観て、聴いて没頭できる場は、たしかに心を豊かにさせてくれました。

効率化、スピード化はメリットがあるからこそ進展しています。この先、さらに便利になる一方、乗り越えるべき課題は無くならず、不確定要素が増えていくと言われています。では、それらへの対応力を身につけながら、「豊かな心の育成」を進めるにはどうしたらいいのでしょうか。私は素早く的確に物事を処理することと、じっくり課題に向き合うことのバランスを意図的に設定することが大切だと考えました。それは昔から使われる「メリハリ」という言葉がしっくりくるかもしれません。AIで調べると、メリハリのある生活を送るためには“計画性”と“自己管理能力”と“休息の確保”が重要とのこと。まずは自らの生活を振り返って、本当の豊かさを手に入れるための準備をしておく必要がありそうですね。

「文化祭」

10月16日(木)にセシオン杉並にて、令和7年度松ノ木中学校文化祭を行いました。
お越しくださった保護者・来賓の皆様、ありがとうございました。

今年度の合唱発表の部、互いにより良い合唱を届けるという観点から、保護者の皆様による投票で、各クラスに以下の賞が贈られました。

- ハーモニー賞(各パートの音程が正確であり、音量のバランスがよく、ハーモニーが美しい。)
- エクспレッション賞(曲想に合った表現ができており、聴く人にメッセージが伝わってくる。)
- パッション賞(全員が一生懸命に歌っており、歌声にエネルギーが感じられる。)

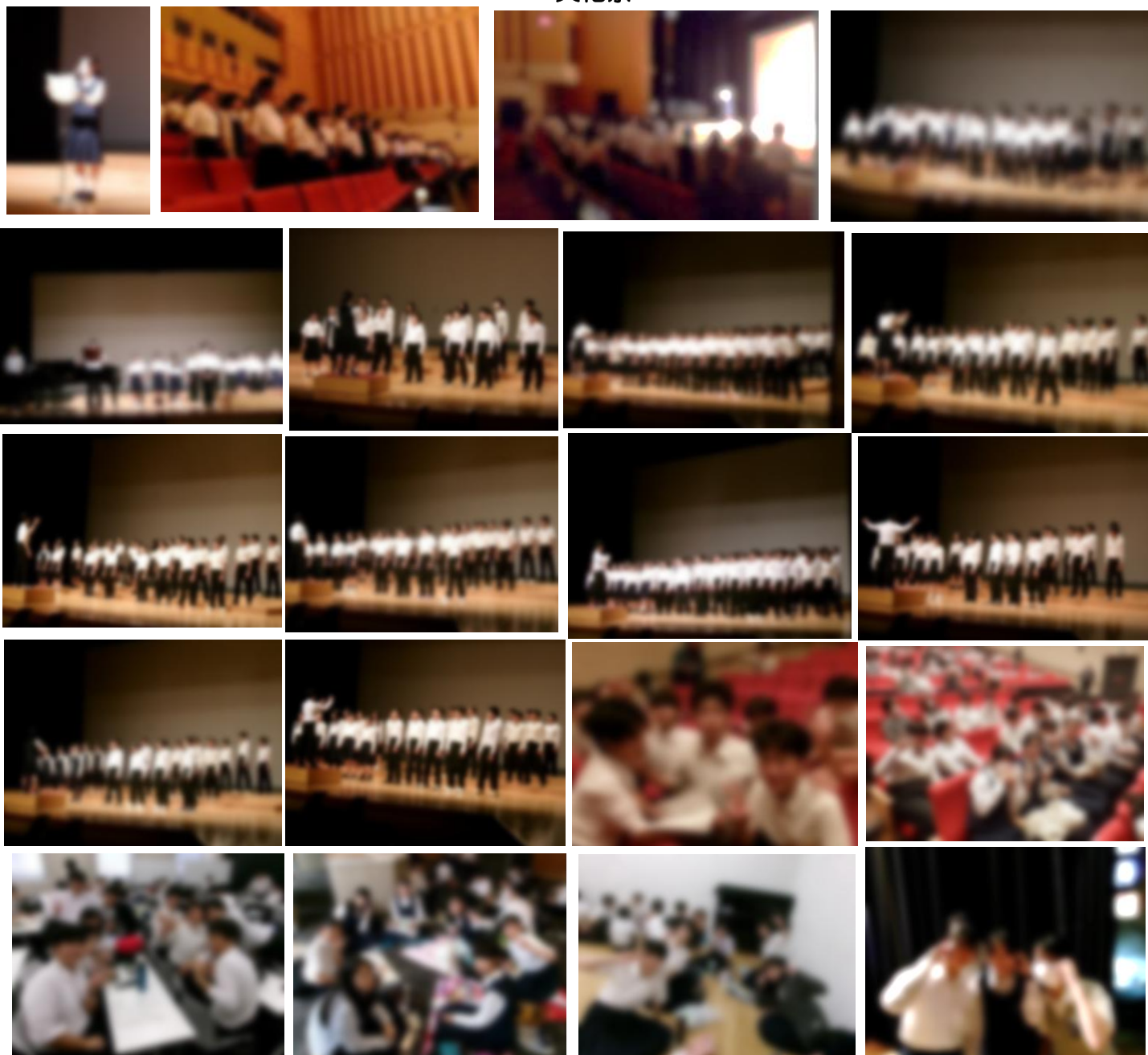
賞	3年生	2年生	1年生
ハーモニー賞	B組	B組	C組
エクспレッション賞	A組	C組	
パッション賞	C組	A組	A組

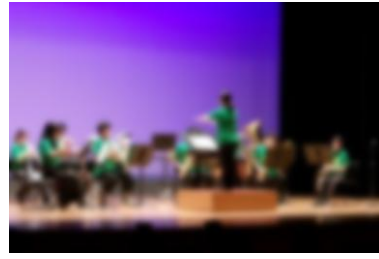
残念ながら1年B組は学級閉鎖で当日は参加できなかったため、10月20日(月)に本校体育館にて合唱を披露する場を設定しました。(1学年の記事参照)

午後の学習成果発表では、2年C組の宮田さんから小笠原自然体験交流事業の報告発表が、3年A組の水谷さん、3年C組の鈴木さんからは、長崎平和学習中学生派遣事業の報告発表がありました。それぞれがとても充実した時間を過ごし、「みんなに考えてほしいこと」や「見つけた課題」が丁寧にまとめられていて素晴らしかったです。その後は、各部活動からの発表がありました。ダンス部・演劇部・吹奏楽部とも、日頃からの取り組みの成果がみんなに伝わり、会場がとても盛り上がりました。

合唱発表の部、舞台発表の部ともに、たくさん練習と準備を行い、良い発表を届けてくれました。また、クラスの練習をまとめ、当日は司会や裏方としても活躍してくれた文化祭実行委員に大きな拍手を送ります。

文化祭





1 学年

文化祭後の11月20日(月)に、学級閉鎖のため文化祭に出席できなかったB組の自由曲と3クラスそろっての全体合唱の発表会を体育館で実施しました。保護者の方々にも

ご来場いただき、3クラスそろっての学年合唱を演奏しました。B組のクラス合唱「With You Smile」では、柔らかくも力強い3部合唱が体育館に響き渡り、文化祭とはまた違った温かく心に残る時間となりました。校長先生からは、困難を乗り越えて仲間と心を合わせたB組に「フェニックス賞」が贈られました。



2 学年

2年生では、昨年度よりもレベルアップした合唱ができるように文化祭実行委員が中心となって準備を進めました。特に、歌声週間のパート別練習では、音程を調整・確認したり、アルト、ソプラノ、テノールごとにアドバイスをしあったりするなど実行委員がリーダーシップを発揮していました。歌声週間では体調を崩し欠席する人も多くなりましたが、家で歌詞を覚えてくるなど、各自でできる工夫をしていたようです。また、3年生との縦割り練習は、刺激となり有意義な練習になりました。

文化祭当日の合唱はどのクラスもそれぞれのパートの歌声がよく出せていて、今までで一番の合唱になりました。来年度の文化祭では、どんな合唱を聞かせてくれるのか今からとても楽しみです。

また、学習成果発表では、C組宮田紗羽さんから小笠原自然体験交流事業の報告がありました。小笠原での体験を通して、環境保全や生物多様性について考えたことを分かりやすく発表して伝えてくれました。ダンス部・吹奏楽部の発表でも多くの2年生が活躍していました。

文化祭後は、お互いのクラスにこれまで努力や成果を認め合うメッセージカードを作成し、教室内に展示する予定です。三者面談等でいらしたときに、教室内の掲示物をぜひご覧ください。

3 学年

3学年は10月24日(金)にデートDV防止出前講座を行いました。デートDVとは、「恋人間の暴力により、交際相手を思いどおりにする行為」のことです。

講師の先生方の寸劇や身振り手振りを交えたわかりやすい説明を通して、デートDVとは何か、それがなぜ起こってしまうのか、どうすれば良いのかなど様々な視点から考えることができました。また、代表生徒4名が2パターンのシナリオを実演し、その演劇を見て、デートDVの被害を受けた人にとって周りのサポートが重要であることを学びました。



講演会を通して、デートDVについての実態や基本的な知識を学び、自己中心的で自分勝手な言動が相手に与える影響や、自分の一言が誰かを助けるきっかけになるということを1人ひとりが学ぶことができました。



後期生徒会認証式

9月29日(月)、令和7年度後期認証式が行われました。今回の認証式では、先日発足した新生徒会の会長や各専門委員会で選出された2年生の委員長たちが代表として校長先生より認証状を受け取りました。後期からは、2年生が中心となって活動していきますが、自分たちの役割を意識しながら責任をもって仕事に取り組み、また委員でない人も、委員に協力してみんなで松ノ木中学校を盛り立てていってほしいと思います。



通常学級支援員の着任について

11月より通常学級支援員として高倉恵里奈さんが着任します。みなさん温かく迎えてください。

エプロン・三角巾の準備について

2学期から、給食時に使用するエプロンと三角巾を各家庭でご用意いただき持参することになっていますが、忘れ物が多い状況が続いております。円滑な給食配膳のために、ご家庭でご準備・声掛けをよろしくお願いいたします。

安全な自転車の利用について

自転車による中学生とお年寄りの交通事故が多くなっています。ご家庭でも、以下の4点について話題にしてみてくださいと思います。よろしくお願いします。

1. 自転車安全利用五則をはじめとした基本的な交通ルールの確認。
2. 交通事故により、高額賠償等による経済的負担が発生しうること。
3. 自転車保険(個人賠償責任保険)加入の重要性。
4. 家庭内でも交通ルールについて話し合う機会を設定すること。



11月行事予定

日	曜	行	事	日	曜	行	事
1	土	東京都教育の日	中学校連合文化祭・サイエンスグランプリ	16	日		
2	日	中学校連合文化祭・サイエンスグランプリ		17	月	全校朝礼・安全指導 杉並区「意識・実態調査」①(3)⑥(2)	
3	月	文化の日	中学校連合文化祭・サイエンスグランプリ	18	火		
4	火	生徒会朝礼 杉並区「意識・実態調査」 保護者対象：開始～28日(金)まで		19	水		
5	水	期末考査1週間前	避難訓練	20	木	理科出前授業	3年移動プラネタリウム
6	木		三者面談(3)終	21	金	校外学習(2)	
7	金	マイルーム松ノ木		22	土		
8	土			23	日	勤労感謝の日	英語スピーキングテスト(3)
9	日			24	月	振替休日	
10	月	マイルーム松ノ木		25	火		
11	火	マイルーム松ノ木		26	水		
12	水	期末考査(国・社・保体)【給食なし】		27	木	区駅伝大会前健康相談(参加者)8:50～	
13	木	期末考査(英・技家・美)【給食なし】		28	金	地域清掃(全)6校時	
14	金	期末考査(数・理・音) 専門委員会・中央協議会 杉並区「意識・実態調査」⑤(1)		29	土		
15	土			30	日		